

若手芸術家等の育成・支援に関する主な施策の実施状況

①若者の文化活動の促進

「びわ湖☆アートフェスティバル」（平成 28 年度～）の実施状況

発表の機会の提供および国内外で活躍する芸術家の指導等により、県内若手芸術家のレベルアップを図り、東京オリンピック・パラリンピックや国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向け、これからの滋賀の文化を担う若手を育てるとともに、地域とのつながりを強め、若い世代から滋賀の特色ある文化を発信することを目的に開催。次世代文化賞受賞者等が出展、出演。

<実施状況>

(1) びわ湖ホール会場 平成29年12月23日(土) <H29参加者数 5,000人>

○若手芸術家による公演

- ・次世代文化賞受賞者公演「久末 航 室内楽の世界」
- ・BAFジュニアオーケストラコンサート
国内で活躍する指揮者と県内ジュニアオーケストラの共演、バレエとの共演
(滋賀県洋舞協会)、県内高校合唱部との共演。
- ・びわ湖ホール声楽アンサンブルロビーコンサート

○高校生による公演

- ・第38回滋賀県高等学校総合文化祭演劇部門優秀校2校（県立水口東高校・近江兄弟社高校による演劇公演、
- ・近江兄弟社高校ハンドベル愛好会によるハンドベルロビーコンサート。

○実技指導セミナー・成果発表コンサートの開催

若手芸術家など若者を対象に、日本を代表する芸術家による実技指導セミナーを実施し、フェスティバル当日に成果発表公演を実施。

○アートフリーマーケットの開催

- ・若手作家等による作品の展示販売

○ワークショップの開催

- ・近代美術館 「名画でびっくりコラージュ（クリスマス編）」
- ・東京オリンピック・パラリンピックホストタウン相手国のデンマーク
クリスマス飾り「ユールヤータ」づくり

(2) 草津クレアホール会場 平成29年10月6日(金)～10月15日(日) 9日間

＜参考：H29参加者数 260人＞

○「次世代文化賞受賞者展」

岡本里栄（H27年度受賞）、西川礼華（H28年度受賞）の2名による展覧会の開催

○ワークショップの実施

展覧会期間中（10/7、10/14）に、出展者によるワークショップを開催

(3) 学校会場 ＜参考：H29参加者数 1,400人＞

○作品展示・ワークショップの実施

① 湖南省立菩提寺小学校×立体造形作家 日花 治子 平成29年9月26日～29日

ワークショップ「消える彫刻・巨大シャボン玉をとばそう!」・作品展示

② 大津市立下阪本小学校×成安造形大学学生 平成29年11月20日～22日

「立体と映像によるインスタレーション」

③ 守山市立中洲小学校×照明デザイン作家 布施 美子貴 平成29年11月21日～12月1日

ワークショップ「キューブの明かりを作る」・作品展示

主催 滋賀県、公益財団法人びわ湖芸術文化財団、
文化プログラムフェスティバル事業実行委員会

協力 株式会社しがぎん経済文化センター

② 若手芸術家、伝統文化伝承者などの育成・支援

県立文化施設における若手芸術家の育成の実施状況

びわ湖ホールにおいて、専属声楽アンサンブルの運営による若手声楽家の育成、オペラの指揮者の養成や、文化産業交流会館において、邦楽や邦舞の分野における若手実演者の養成を行う。

＜実施状況＞

（公財）びわ湖芸術文化財団（資料3）を参照

③ 顕彰制度の充実

滋賀県次世代文化賞（23年度～）の実施状況

国内外の水準の高いコンクールや展覧会等で最優秀賞等の成績を修めるもしくはその活動において将来を一層期待される個人または団体（おおむね19歳以上30歳以下）に贈られる賞。若手芸術家の育成・支援を目的として平成23年度より創設。

受賞者には、賞状（盾）および銀杯を贈呈するとともに、作品・演奏等を発表する機会を提供。（びわ湖☆アートフェスティバル）

<実施状況>

平成29年度受賞者 吉田 芙希子（美術）、リード 希亜奈（音楽）

過去の受賞者

平成23年度	藤井 俊治（美術）、松本 大樹（音楽）
平成24年度	北川 安希子（美術）、西川 茉利奈（音楽）
平成25年度	中川 彩（音楽）、中嶋 俊晴（音楽）、藤永 寛耶（美術）
平成26年度	杉本 優（音楽）、唐仁原 希（美術）
平成27年度	岡本 里栄（美術）、高岸 卓人（音楽）
平成28年度	西川 礼華（美術）、久末 航（音楽）

（選考方法）

市町長、市町教育長、県本庁各課、文化団体、県内大学等より推薦を受け、滋賀県文化賞等選考懇話会の意見を聞いて受賞者を決定する。

推薦される候補者が特定の分野に偏っているなどの課題があることから、平成30年度から公募推薦の導入を検討。

④若手芸術家などの活動情報の収集および発信支援

「滋賀文化のススメ」活用による若手芸術家の情報収集・発信支援

滋賀県の文化情報の発信と文化芸術活動に携わる人の支援を行うことを目的に開設された「滋賀文化のススメ」(<https://www.shigabunka.net>)を利用し、団体やアーティストが自ら情報の投稿や情報発信を行う。

<実施状況>

平成28年度末時点

・アーティスト・団体の登録数	142
・施設の登録数	92
・ページビュー数	125,587

「びわ湖☆アートフェスティバル2017 (BAF)」



次世代文化賞受賞者展

- 次世代文化賞受賞者展による
展覧会
- ・H27年度、H28年度受賞者2名に
よる絵画展示
- ・ワークショップの開催



「学校にアートがやってきた！」

- 若手作家のワークショップ、作品展示
を県内小学校で実施。
- ・湖南市立菩提寺小×立体造形作家
- ・大津市立下阪本小×成安造形大学
- ・守山市立中洲小×照明デザイン作家

Biwako
Art
Festival



BAF@びわ湖ホール

- 若手芸術家等による公演
- ・次世代文化賞受賞者による公演
- ・BAFジュニアオーケストラコンサート、
バレエ公演、県内高校合唱部との共演
- ・高校生による演劇公演、ハンドベルコ
ンサート
- ・びわ湖ホール声楽アンサンブルロビーコ
ンサート
- 実技指導セミナー・成果発表コンサートの開催
- アートフリーマーケットの開催
- ワークショップの開催
- ・近代美術館「名画でびっくりコラージュ(クリ
スマス編)」
- ・ホストタウン デンマークのクリスマス飾り
「ユールヤータ」づくり

「びわ湖☆アートフェスティバル2017（BAF）」

事業のポイント

若手芸術家・文化活動者の発表の機会の提供

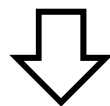
県ゆかりの若手芸術家に発表の機会を提供する。県内で活動する団体や文化活動者が集い、公演を通じて、日ごろの活動を披露する。

国内外で活躍する芸術家による指導

県内若手芸術家等のレベルアップをはかり、滋賀の文化を担う若手を育てる。

ジャンルを超えた総合フェスティバル

音楽・演劇・ダンスなどの舞台芸術や美術など、多ジャンルの公演や展示を行う。



目指すところ

若手文化活動者の支援

主に県内の若手アーティスト等の活躍・発表の場を提供することにより、その活動を支援し、県内での定着や活性化をはかる。

多彩な文化に触れる機会の提供

県民が多彩なジャンルの芸術文化について、無料もしくは安価に鑑賞できる。

文化活動者のネットワーク化

ジャンルを超え、多くの活動者が出会い、一つのフェスティバルを組み立てることで、活動者同士の交流や促進やネットワーク化をはかる。

びわ湖☆アートフェスティバル 学校会場

「学校にアートがやってきた！」

【湖南市立菩提寺小学校】

参加芸術家：立体造形作家 日花 治子さん（33 歳）、高島市在住

せっけんや布、針など様々な素材を使い、立体作品を制作。海外を含む様々な場所で個展、グループ展で作品を発表。シャボン玉を「消える彫刻」と捉え、造形遊びや鑑賞を行っている。

開催時期：（ワークショップ）H29 年 9 月 29 日（金曜）9:40～12:20

（展示）H29 年 9 月 26 日（火曜）～9 月 29 日（金曜）

開催内容：ワークショップ「消える彫刻・巨大シャボン玉をとばそう！」

1 年生 3 クラスの児童が参加。巨大シャボン玉を造形ととらえて、自分の手から生み出される「形」や「光」などの面白さや美しさを鑑賞。



【守山市立中洲小学校】

参加芸術家：照明デザイン作家・布施美子貴さん（26 歳）、長浜市在住
和紙を用いた照明を制作、民家などで展示・作品発表（米原市）
チャレンジショップ手づくり工房「木之本塾」で展示（長浜市）
和紙や柿渋染めを取り入れ、LED 電球を使っても自然の風合いの光を感じられるデザインを目指している。

開催時期：（ワークショップ）H29 年 11 月 21 日（火曜）9:30～11:30
（展示）H29 年 11 月 25 日（土曜）・11 月 28 日（火曜）～12 月 1 日（金）

開催内容：ワークショップ「キューブの明かりを作る」
4 年生 1 クラスの 20 名が参加。和紙を貼った 20 センチ角の木枠キューブ（立方体）の照明器具を制作。
出来上がった作品を布施さんの作品と共に校内の多目的室に展示。



【大津市立下阪本小学校】

参加芸術家：成安造形大学学生

開催時期：H29 年 11 月 20 日(月曜)～22 日(水)、

開催内容：展示「立体と映像によるインスタレーション」

成安造形大学の学生が校内のオープンスペースに作品を展示。段ボールや風船などの身近な素材や映像を使い、校内のいつもの空間がアート作品で非日常の空間に変わった。児童が見学のする際は学生が作品解説を行うとともに、子どもたちと一緒に作品で遊ぶなどの交流を行った。



びわ湖☆アートフェスティバル クレアホール会場

「次世代文化賞受賞者展」

参加芸術家：平成 27 年度次世代文化賞受賞 岡本 里栄（昭和 63 年生 大津市出身）

- ・ 成安造形大学芸術学部芸術学科美術領域洋画コース研究生修了
- ・ 京都精華大学芸術研究科博士前期課程洋画領域修了
- ・ 平成 21 年 滋賀県美術展覧会 芸術文化祭賞
- ・ 平成 22 年 美浜美術展 準大賞
- ・ 平成 25 年 京展 洋画部門京展賞
- ・ 平成 27 年 平和堂財団芸術奨励賞

平成 28 年度次世代文化賞受賞 西川 礼華（昭和 63 年生 米原市出身）

- ・ 京都市立芸術大学美術科 卒業
- ・ 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程（日本画専攻）修了
- ・ 平成 24 年 第 44 回日展 入選
- ・ 平成 24 年 第 6 回前田青頓記念大賞展 入選
- ・ 平成 25 年 第 48 回日春展 入選
- ・ 平成 27 年 第 50 回日春展 入選
- ・ 平成 27 年 第 26 回臥龍桜日本画大賞展奨励賞
- ・ 平成 27 年 第 20 回湖国を描く絵画展 特別賞
- ・ 平成 27 年 第 69 回滋賀県美術展 入選
- ・ 平成 27 年 第 4 回続・京都日本画新展

開催時期：（展示）

H29 年 10 月 6 日（金曜）～10 月 15 日（日曜）

（ワークショップ）

「フレスコ画でオリジナル植木鉢を作ろう！」講師：岡本 里栄

H29 年 10 月 7 日（土曜）13:00～16:00

「小さな写生帳を作ろう」講師：西川 礼華

H29 年 10 月 14 日（土曜）13:00～16:00

